

ATACが見た「中小企業の特徴と課題」 (ATACメンバーの意見集約)

財団法人 大阪科学技術センター ATAC
ATAC副運営委員長 田頭規夫

ATACは設立以来約15年の間、さまざまな中小企業製造業の抱える課題と取組み解決していく中で、社長や経営者・現場の職長等の方々と接し見聞を深めてきました。その結果、中小企業の数々の特徴を見出す一方、課題も多く、課題を見つけて改善すれば、企業全体が生き生きと活力を生み出すケースも多々経験しました。

改めて中小企業の特徴と課題を振り返ってみると、大企業にはないさまざまな特徴を持ち、その特徴が大企業と共存共栄して、日本の経済を支えている現場を目の当たりにして、中小企業の存在の重要性を毎日痛感しています。

同時に、日々のコンサルティングを通じて中小企業に潜在する多くの課題も体験しています。その課題を解決すれば、飛躍的に企業の体質が改善し多くの優良企業が誕生する可能性を実感しており、われわれコンサルタントの役割を改めて自覚しています。

そこで、ATACのコンサルタント約20名の各自が体験した中小企業の特徴と課題に関して、ブレインストーミングを行って意見をまとめてみました。

その結果135件の提案が寄せられましたので、

これをATACメンバーの総意として、別表にまとめています。

その結果を集約すると、中小企業は人材と経営手法に優れた特徴を持つ一方で課題も多いようです。また独特の技術や優れた技能で企業を支えているケースも多い一方で、管理手法や情報の利用については今一つという感じでした。

もちろんこれは、数ある中小企業の平均的な結果で、個々の企業には該当しない事項も多々あると考えていますが、自社の特徴と課題を知る意味でもこの集約結果を参考にしてほしいと願っています。

項目	提案数	特徴	課題
①人材	43	21	22
②経営	23	15	8
③設備	6	3	3
④計画	6	0	6
⑤組織	4	0	4
⑥情報	20	0	20
⑦管理	5	0	5
⑧営業	2	2	0
⑨技術	15	7	8
⑩改善	5	1	4
⑪環境	6	0	6
合計	135	49	86